



平成27年3月期 第4四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場会社名 PGMホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2466 URL http://www.pacificgolf.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 耕太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理副本部長 (氏名) 馬 源 (TEL) 03-6408-8800
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第4四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第4四半期	76,614	—	11,705	—	9,738	—	3,529	—
25年12月期	76,598	1.2	10,701	4.8	8,551	9.5	5,978	74.9

(注) 包括利益 27年3月期第4四半期 4,207百万円(—%) 25年12月期 6,587百万円(80.6%)

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、平成27年3月期第4四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第4四半期	29.78	29.77
25年12月期	50.47	50.45

(注) 当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、平成25年12月期の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第4四半期	282,085	103,675	32.3
25年12月期	278,103	100,800	31.8

(参考) 自己資本 27年3月期第4四半期 91,242百万円 25年12月期 88,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、平成27年3月期の期末の配当基準日の変更となっております。なお、年間配当金の合計に変更はありません。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,200	—	11,100	—	8,400	—	3,000	—	25.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、通期については15ヶ月の業績予想を記載しており、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期4Q	118,532,700株	25年12月期	118,515,200株
27年3月期4Q	—株	25年12月期	—株
27年3月期4Q	118,518,426株	25年12月期	118,446,407株

当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、平成25年12月期の期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

業績予想等に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当企業グループは、前第4四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同期との比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

当第4四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策や日銀の追加金融緩和により、外需企業を中心に業績回復や雇用情勢改善の兆しは見えるものの、国内では平成27年10月に予定されていた消費税率再引き上げの見送りや原油価格の急落によるガソリン価格安などで景気回復への期待感がある一方、国外では、欧州での景気低迷や中国の成長鈍化が見られ、先行きは依然として不透明な状況が続いております。個人消費については、円安による原材料価格の上昇に伴い、生活関連商品の価格が上昇し、実質所得が減少することで個人消費マインドは足踏み状態にあります。当社を取り巻く環境は、足元のゴルフプレーの需要が堅調に推移しておりますが、消費税率引き上げの反動、天候不順、消費マインドの低迷の影響を受け、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当企業グループは、当連結会計年度を初年度とする「中期経営計画」の基本戦略に基づく施策を推進することによって、企業価値の向上に取り組んでまいりました。収益の極大化を目指した価格コントロールの徹底では、価格戦略部門を強化したことによる効果が発揮され、プレーフィ単価は、堅調に推移しております。また、ゴルフ場のクラブ運営の活性化や会員の若返りを図るための会員権募集についても、40コースを対象として実施しており、消費税率引き上げによる反動はあったものの順調に推移いたしました。一方、経費コントロールの徹底では、当社子会社において希望退職制度の実施や集客費用の見直しを行ったことにより、利益に一定の効果をあげております。

ゴルフ場の新規M&Aについては、適正な価格での取得に努めており、当第4四半期累計期間では3ゴルフ場を取得いたしました。また、ゴルフ場ポートフォリオの見直しに伴い4ゴルフ場を売却・運営終了とし、収益の最適化を推進いたしました。

この結果、当第4四半期連結累計期間につきましては、営業収益76,614百万円、営業利益11,705百万円、経常利益9,738百万円、四半期純利益3,529百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第4四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から3,981百万円増加して282,085百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,523百万円増加、また、ゴルフ場の取得及び一部のゴルフ場で減損損失が発生した結果として、有形固定資産4,645百万円増加、無形固定資産1,198百万円減少によるものであります。

(負債)

当第4四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から1,106百万円増加して178,409百万円となりました。これは主に、短期借入金3,000百万円減少、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金2,030百万円及び未払法人税等2,774百万円増加によるものであります。

(純資産)

当第4四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から2,875百万円増加して103,675百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当1,185百万円及び四半期純利益3,529百万円の計上によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第4四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,523百万円増加し、19,349百万円となりました。

当第4四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は14,601百万円となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益8,853百万円、減価償却費の計上5,644百万円、法人税等の支払額1,853百万円及び法人税等の還付額1,023百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は8,353百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出5,447百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,152百万円及び貸付けによる支出1,969百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間において、財務活動の結果支出した資金は4,724百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の返済2,990百万円、長期借入金による収入53,362百万円及び長期借入金の返済による支出51,332百万円、リース債務の返済による支出1,357百万円、配当金の支払額1,183百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日に公表いたしました平成27年3月期通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。)が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第4四半期連結累計期間の期首のその他の包括利益累計額が45百万円減少し、利益剰余金が308百万円増加しております。なお、勤務費用の計算方法が変更されたことによる当第4四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第4四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,826	19,349
受取手形及び売掛金	3,725	3,744
たな卸資産	1,873	1,911
繰延税金資産	1,394	945
その他	2,983	2,526
貸倒引当金	△473	△468
流動資産合計	27,329	28,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,228	46,211
機械装置及び運搬具（純額）	2,537	3,783
工具、器具及び備品（純額）	1,778	1,837
土地	177,634	180,006
その他（純額）	5,058	5,043
有形固定資産合計	232,237	236,883
無形固定資産		
のれん	10,223	9,149
その他	4,037	3,913
無形固定資産合計	14,261	13,062
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,167	1,012
その他	3,884	3,871
貸倒引当金	△776	△752
投資その他の資産合計	4,274	4,130
固定資産合計	250,773	254,076
資産合計	278,103	282,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第4四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	660	619
短期借入金	3,000	-
1年内返済予定の長期借入金	15,773	10,159
未払法人税等	639	3,414
賞与引当金	200	5
株主優待引当金	324	372
災害損失引当金	72	14
その他	8,987	9,281
流動負債合計	29,657	23,866
固定負債		
社債	8,000	8,000
長期借入金	77,129	84,773
繰延税金負債	16,223	17,750
退職給付引当金	4,019	-
退職給付に係る負債	-	3,396
会員預り金	36,549	34,795
その他	5,723	5,826
固定負債合計	147,645	154,542
負債合計	177,303	178,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,759	12,765
資本剰余金	13,941	13,947
利益剰余金	61,893	64,547
株主資本合計	88,594	91,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△229	-
退職給付に係る調整累計額	-	△18
その他の包括利益累計額合計	△229	△18
新株予約権	15	12
少数株主持分	12,420	12,420
純資産合計	100,800	103,675
負債純資産合計	278,103	282,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第4四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第4四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年12月31日)
営業収益	76,614
営業原価	57,457
営業総利益	19,156
販売費及び一般管理費	7,451
営業利益	11,705
営業外収益	
受取利息	18
受取賃貸料	44
債務消却益	36
その他	222
営業外収益合計	322
営業外費用	
支払利息	1,060
支払手数料	828
その他	400
営業外費用合計	2,289
経常利益	9,738
特別利益	
関係会社株式売却益	215
投資有価証券清算益	395
受取補償金	88
収用補償金	19
特別利益合計	719
特別損失	
減損損失	1,156
ヘッジ会計終了損	185
特別退職金	262
特別損失合計	1,604
税金等調整前四半期純利益	8,853
法人税、住民税及び事業税	3,654
法人税等調整額	1,248
法人税等合計	4,902
少数株主損益調整前四半期純利益	3,950
少数株主利益	420
四半期純利益	3,529

四半期連結包括利益計算書
第4四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第4四半期連結累計期間
(自平成26年1月1日
至平成26年12月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	3,950
その他の包括利益	
其他有価証券評価差額金	△0
繰延ヘッジ損益	229
退職給付に係る調整額	27
その他の包括利益合計	257
四半期包括利益	4,207
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	3,786
少数株主に係る四半期包括利益	420

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	
当第4四半期連結累計期間	
(自 平成26年1月1日	
至 平成26年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	8,853
減価償却費	5,644
減損損失	1,156
のれん償却額	876
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△92
賞与引当金の増減額(△は減少)	△205
株主優待引当金の増減額(△は減少)	48
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△308
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△57
受取利息及び受取配当金	△18
支払利息	1,060
支払手数料	828
関係会社株式売却益	△215
投資有価証券清算益	△395
受取補償金	△88
収用補償金	△19
ヘッジ会計終了損	185
特別退職金	262
売上債権の増減額(△は増加)	△274
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15
前受金の増減額(△は減少)	106
会員預り金の増減額(△は減少)	△516
その他	△122
小計	16,691
利息及び配当金の受取額	15
利息の支払額	△1,126
特別退職金の支払額	△255
補償金の受取額	88
収用補償金の受取額	19
法人税等の支払額	△1,853
法人税等の還付額	1,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,601

(単位：百万円)

当第4四半期連結累計期間
(自 平成26年1月1日
至 平成26年12月31日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△5,447
無形固定資産の取得による支出	△196
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,152
貸付けによる支出	△1,969
その他	410
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,353
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,990
長期借入れによる収入	53,362
長期借入金の返済による支出	△51,332
借入れに伴う手数料支払による支出	△813
リース債務の返済による支出	△1,357
配当金の支払額	△1,183
少数株主への配当金の支払額	△420
その他	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,724
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,523
現金及び現金同等物の期首残高	17,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,349

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第4四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

当企業グループは、ゴルフ事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

販売実績

当第4四半期連結累計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容(百万円)	当第4四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
ゴルフプレー等収益	46,231
レストラン・商品販売収益	19,766
年会費等収益	7,355
その他	3,260
合計	76,614

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。